



日進中だより

学ぶ生徒 誠実な生徒 鍛える生徒

令和6年 9月 26日

第 7 号

さいたま市立日進中学校

TEL 048-663-1251

FAX 048-663-0834

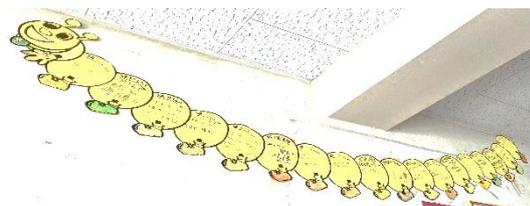
『日進秋の陣』

校長 小熊 誠

9月20日(金)「日進秋の陣」第一幕、体育祭無事に開幕できました。コロナ前の来賓の皆様全員に御連絡させていただき、御多用の中20名を超える皆様に御臨席を賜り、御観覧の他にも、各クラスの思いのいっぱい詰まったクラス旗の審査もお願いし、過分なるお褒めの言葉をいただきました。特に、プログラムナンバー1番、「日進体操」では、「生徒たちの声と足踏みが相乗効果となり、地響きのような迫力を味わえ、加えて、楽しそうに踊る笑顔に、元気を貰えた」と絶賛していただきました。日進の生徒と先生が一体となって、試行錯誤を繰り返し、創り上げた「日進体操」、生徒たちは、大会等の試合会場でも、アップとして活用し、いまや日進の自慢の伝統となりつつあります。



生徒たちは、9月だというのに、外にいただけで辛い連日の猛暑、温帯とは思えない突然の豪雨や、雷、厳しい自然環境と闘いながら練習を重ねました。私たちも、生徒たちの健康と安心安全を第一に、練習時間を朝に設定し、クーラーの効いた涼しい場所での十分な休憩と、小まめな水分補給を徹底しながら当日を迎えました。当日は、雨が心配されましたが、生徒たちの思いが通じ、天気予報を、雨雲を吹き飛ばし、おっきな青空の広がる絶好の体育祭日和となりました。



朝、教室を見回ると、3年全クラスの前の黒板に、担任や生徒たちの思いのいっぴいつまったメッセージが刻まれていました。優勝した3-2の黒板には、担任の先生の名前の3文字をとり、(あ)かるく (き)らきら (ら)ぶ3-2 と記されておりました。優勝を発表した瞬間、まさにそのメッセージ通り、きらきらと明るく輝く笑顔で溢れておりました。担任とクラスの一体感を、「らぶ=愛」を感じました。2年の教室には、学年種目「中ムカデ」を形どった、一人ひとりのメッセージが刻まれた、2匹のムカデが、教室の前や、窓に存在感を示しておりました。唯一2年連続で、ムカデに取り組んでいる2年。高レベルの勝負で見応えを感じました。もう来年度が楽しみです。1年は、初めて紅白ではない、クラス対抗の競技。生徒たちは、「ワクワク感とドキドキ感が違う」と、口々に話しておりました。初めて中学生をもつ保護者の方は、「緊張感があり、迫力が違う。息子がカッコよく、別人に見えた」と目を輝かせておりました。午後からは、気温の上昇が見られたため、休憩時間を延ばし、閉会式は、テントの中での実施としました。生徒たちは、そんな厳しい暑さにも負けず、後片付けもテキパキとこなし、競技だけでなく、素晴らしい活躍を見せてくれました。また、PTAの皆様は、OGの方まで参加していただき、1日中警備や、自転車の整頓等をしてくださいました。素晴らしいチームワーク、心から感謝です。お蔭様で、第一幕、感動の閉幕を迎えることができました。

第二幕、新人戦は、21日(土)の壮行会から始まりました。文化部も含め、22名の新部長からの、熱い思いと感謝の気持ちの込められた所信表明がありました。今回は、全部長が、マイクを使わず、ほぼ地声で今の思いを全校生徒に伝えました。体育館いっぴいに響く声、新しい日進の顔になる、2年生赤学年のやる気と魂を感じました。25日(水)から本格的に始まる、市新人戦。新たな日進最強軍団の活躍が楽しみです。

第三幕の駅伝、第四幕の合唱コンクール、そして日進ふれあいコンサート、お隣のイオン感謝祭、演劇部や吹奏楽のコンテスト、各種展覧会、この後も「日進秋の陣」、目白押しです。保護者・地域の皆様、どうぞ日進の活躍に御期待ください。

希望の登校 笑顔の活動 満足の下校